

～第9号ピックアップ～

- “第9回景観ワイワイ広場”参加者募集中 まち歩きをしながら景観資源に触れるイベントを開催します。
- “景観づくり”をしてみませんか？ 山武市にはどのような景観資源があるのか、地形や地域の特徴から見ていきます。また、景観づくりの一例をご紹介します。

■第9回景観ワイワイ広場（景観まちづくり市民懇談会）参加者募集■



“自然環境”と“文化財”に着目し、現地を訪れ、その成り立ちや保護活動から景観に触れるイベントです。現地まで徒歩で移動しますので、周辺のまちなみや田園、川などの風景を楽しむことができます。まち歩きの好きな方、文化財に興味のある方など、どなたでも参加できます。お子さんと一緒に参加も歓迎です。

開催日 平成28年10月1日（土）午前9時～12時
集合場所 山武市役所庁舎 正面玄関前 午前9時
内容
●まち歩き・・・食虫植物群落まで歩いて、景色を楽しみましょう。
●成東・東金食虫植物群落の観察・・・ガイドさんの案内で植物を観察します。
●懇談会・・・皆さんで感想や意見を共有しましょう。
参加方法 電話、FAX、メール等で都市整備課へ申込み ★**締切 9月26日（月）**
※食虫植物群落までは約2kmです。徒歩での移動が難しい方は事前にご相談ください。

どなたでも
参加できます。
(9/26 締切)

【成東・東金食虫植物群落とは？】

国指定の文化財です。九十九里平野のほぼ中央に位置し、山武市と東金市にまたがって広がっています。面積は、約3.2ヘクタールあります。大正9年（1920年）日本で初めての天然記念物に指定されました。8種類の食虫植物など、350種以上の植物が生育しています。

（山武市・東金市教育委員会発行パンフレットより）



■“景観づくり”をしてみませんか？■

「景観づくり」とは、景観に配慮した取り組みのことです。

家などを建てる際に、周辺のまちなみや自然と調和するよう配慮することも景観づくりの一つです。

里山・谷津田の保全・再生活動や保安林再生に向けた植樹活動、まちの緑化・美化活動なども景観づくりです。

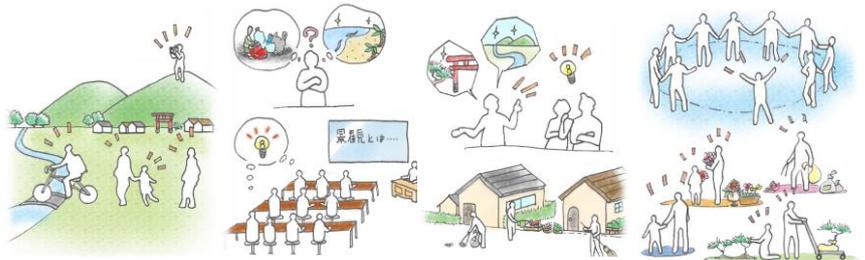
市内を散策したり、写真に撮ったり、庭先に花を植えたり、個人でも事業者でも、年齢に関係なく誰もが身近な所から始められるものです。興味のあることや簡単にできることから始めてみませんか。



景観づくりの視点

（身近な所から取り組むためのヒント）

1. 身近に景観を感じる
2. 景観の状況を知る
3. 自ら実践・体験する
4. 取り組みの輪を広げる



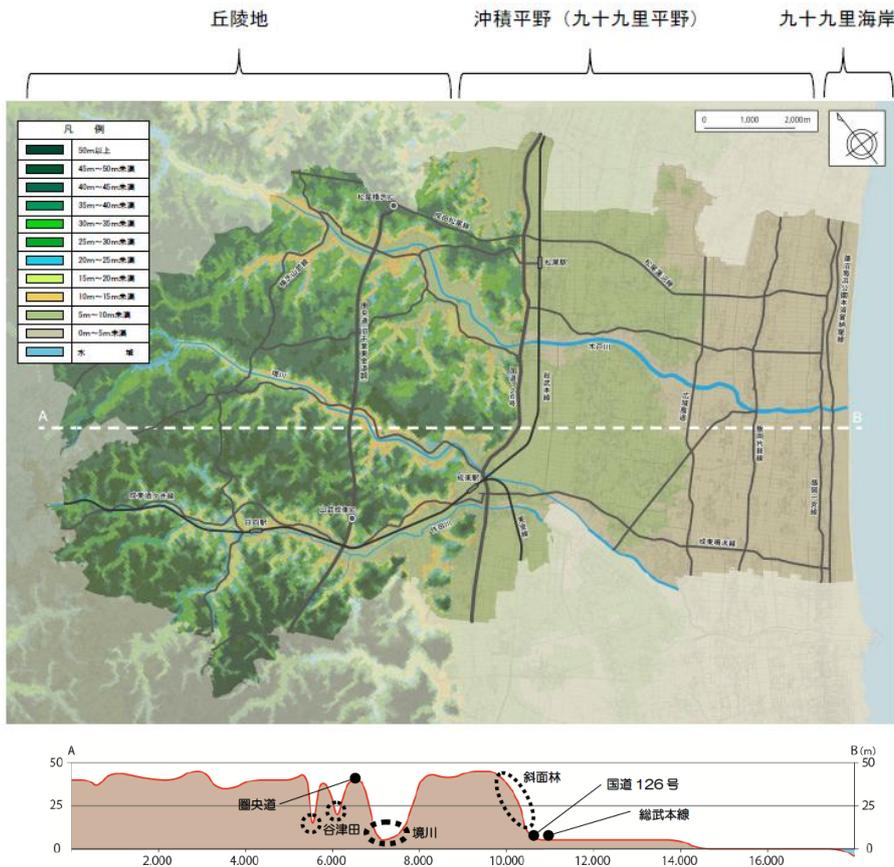
市では景観について考えたり、体験する場として各回テーマを設けて「景観ワイワイ広場」を開催しています。何をしたらいいかわからないけどテーマには興味がある、地域をもっと知りたいという方はぜひご参加ください。次のページからは、地形や歴史などの地域の特徴からどのような景観資源があるのか、また、景観づくりにはどのような事例があるのかをご紹介します。

～地形や地域の特徴から見る景観資源～

山武市の地形と地域の特徴から景観資源を見ていきましょう。

日本の白砂青松 100 選と日本の渚 100 選に選定されている九十九里浜やサンブスギに代表される丘陵地の自然的景観、屋敷林に囲まれた集落地や趣のある市街地等のまちなみ景観、生活の中で感じるまちの雰囲気や文化の香りなどの目に見えない景観をはじめ、多様な景観が見られます。こうした景観は、長い時間をかけてじっくりと築きあげてきたものです。

普段は車で通り過ぎてしまうところでも、いざ歩いてみると新たな発見があったりします。市内でも行ったことがない場所があるかもしれません。この機会に、いつもと違った方法で歩いて移動したり、気になる場所に行ったり、イベントに参加したり、その地域の特徴や季節ごとの景色の移り変わりなどを楽しんでみてはいかがでしょうか。



～市の地形～

市は大別して、遠浅の海が広がる九十九里海岸と、九十九里平野と称する肥沃な土壌を持つ沖積平野、標高 40～50mの低位台地からなる丘陵地で構成されており、これらは海岸線にほぼ並行に、帯状に展開しています。

丘陵地には、台地に入り込んだ小河川が造る樹枝状の細い谷の谷津があり、その多くは谷津田として利用されています。また、その谷津田を束ねるように、木戸川・作田川・境川等の河川が流れ、丘陵地から九十九里平野を経由して太平洋に流入しています。

下の図は、丘陵地域(A)から海浜地域(B)までの断面図です。標高差は 40～50mほどですが、起伏に富んだ豊かな自然に恵まれていることがわかります。

主要な拠点・軸を中心に、各地域の景観特性を活かした 4 つのゾーンに分けて見ることもできます。

市域の北部には、サンブスギなどの森や谷津田、緑に囲まれた集落・住宅地をはじめ、自然と共生して営まれてきた里山の景観が見られます。



市域のほぼ中央、台地と平野部の境には、連続する斜面林の緑を背景に、総武本線及び国道 126 号沿道に市街地が広がっています。

市域の南側には、九十九里平野に広がる田畑の中に、生け垣や屋敷林の緑に囲まれた農村集落が溶け込む景観が見られます。



市域の南部には、ハマヒルガオが彩りを添える九十九里海岸や榎の生け垣のある住宅地、開放感のある沿道が見られます。

「景観」は、田園のような面的な“広がり”のある景観や河川のように“連続性”のある景観、文化財のように“地域のシンボル”となっている景観等、様々な要素から構成されています。

市の地形や歴史等の特徴から5つの類型に整理すると次のように分類できます。

水・緑



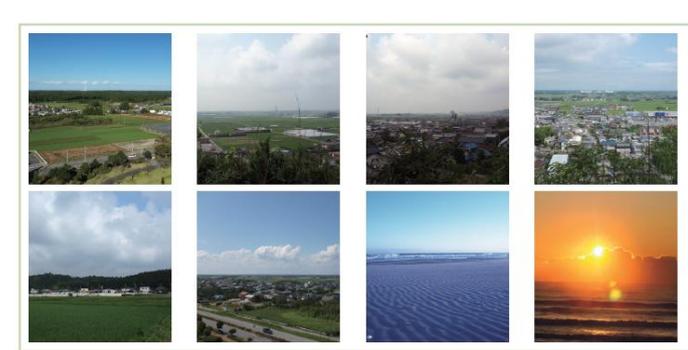
暮らしの場
・まちなみ



歴史・文化



活動・人の営み



眺望

景観の骨格を形づくる「水と緑」

【田園、谷津田、丘陵、斜面林、河川、海岸、その他自然】
九十九里平野に広がる田園、サンプスギ並木、市街地や田園の合間を流れる川、九十九里海岸、保安林、成東・東金食虫植物群落、ハマヒルガオの群生地 など

人々の生活を表す「暮らしの場・まちなみ」

【市街地、道路・沿道、公園・拠点】
屋敷林等がある田園地帯の集落、公園、工業団地の緑地帯、道の駅オライはすめま、こども園 など

先人たちの足跡を示す「歴史・文化」

【文化財、古木・巨木、その他の史跡】
伊藤左千夫の生家、大堤権現塚古墳、歌碑、九十九里教会、神社の樹木 など

彩やにぎわいを与える「活動・人の営み」

【まちづくり活動、祭り・伝統芸能、イベント】
地引網体験、おだかけ、花植え活動、巫女舞、神楽、神社の例大祭、ロードレース大会 など

広さを実感できる「眺望」

【眺望】
公園からの眺望、平野部から見る斜面林、九十九里浜からの太平洋の眺め、初日の出、平野部から見える富士山 など

～“景観づくり”の例～

ここでは、“はじめの一步”として気軽にできる事例をご紹介します。2～3ページの景観資源を参考に、場所を探しに出かけたり、写真を撮ったり、地域の歴史を調べたり、興味のあることから始めてみましょう。

“自宅を花や緑できれいにする”

～第7回景観ワイワイ広場参加者Aさん～



右：2月に開催した第7回の参加者の作品の1つ
左：Aさん宅の様子

第7回では専門家から寄せ植えのコツを学びました。Aさん宅では、他の鉢植えと一緒に寄せ植えを置き、季節の花を植え替えています。また、フェンスを移設して空いたスペースへ植栽したり、ご近所でも鉢植えを置いたりして、通る人の目を楽しませています。

“お祭り・催しに参加する”

～神社の祭礼・伝統行事・イベント～



地域の歴史や文化を知る良い機会です。市内には古くから地域を見守ってきたお寺や神社が各地にあり、季節ごとの催しがあります。また、市や団体が主催するイベントもたくさんあり、気軽に参加することができます。

“まち歩きをする”

～地域やまちの魅力再発見～



普段、車で通り過ぎてしまうところを歩いたり、少し意識して見渡すといつもと違って見えるかもしれません。散歩を兼ねて、お住まいの近くの景観資源を探したり、観察したり、写真を撮ったり、楽しみながら気軽にできます。

他の地域では、庭やベランダでの花作りがオープンガーデンに広がり、ネットワークができた例があります。

市内には、花の植栽や美化活動、環境保全、まちづくりをしている団体がありますので、イベントに参加したり、会員になって活動するという方法もあります。

何気なく参加したイベントや講座で、“景観”という言葉が出ていなくても、関連していることもあります。

いろいろな方法で景観に触れ、皆さんで“景観づくり”を進めていきましょう。

市内の景観ミニギャラリー（「さんむの魅力フォトコンテスト」から）

これからの季節に見られる景観の一部です。皆さんも出かけたり、写真を撮ったりして楽しんでみてはいかがでしょうか。



“景観づくり”は、地域コミュニティのつながりをつくったり、まちの美化や防犯につながり多方面に効果があります。“景観”を意識していなくても日常の生活の中や、取り組んでいる活動が良好な景観形成につながっていることがあるのではないでしょうか。自宅で、個人で、職場で、実はいろいろなことができそうです。

さんむ景観通信 第9号（平成28年9月発行）

発行者 山武市 都市建設部 都市整備課（〒289-1392 山武市殿台 296 番地）

電話 0475-80-1191 / E-mail toshiseibi@city.sammu.lg.jp / ホームページ <http://www.city.sammu.lg.jp/>

